

事業所名 グループホーム高野

作成日: 平成 26年 12月 3日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	開設10年を迎え地域との関わりも様々な場面で順調に増加している。各種地域行事参加や多様な地域ボランティアの来所など地域との繋がりに満足しているが、GHからの発信が少なく認知症の専門施設として地域での役割が必要と考える。現在「迷い人捜索訓練」に参加し協力している。	①グループホームに気軽に立ち寄って頂ける環境作りを行う。 ②認知症専門施設として地域で役割を持つ	①現在市民センターに広報誌や季刊誌を配布しているがその他に「立ち寄り」のパンフレットなどを作成して配布する。 ②地域行事等で「認知症相談コーナー」などを担当させて頂ける様に校区社協などへ働きかける。	12ヶ月
2	21	現在入居者家族は頻回にホームを訪問し職員と共に入居者が安心した生活が出来るように協働が出来ているが、もう一歩踏み込んだケアが共に行いたい。	①今以上のホーム情報や個別情報の発信 ②家族会「結」の見直しを行う ③家族が訪問しやすい環境を作る	①ホームのお願い事や援助して頂きたいことなどをザックバランに声かけをしてみる。 ②家族会「結」を家族単体開催時にホームからも発信する時間を頂く。 ③家族がより訪問しやすい環境作りの為職員研修などを開催し職員の意識改革を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。